



# 学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校  
学校だより 第17号  
令和8年2月17日(火)  
校長 若松 英昭

## 1年生 思春期健康教室 開催

2月5日(木)に、1年生で思春期健康教室を開催しました。八幡東区役所の保健福祉課の保健師や助産師の方、5名の方を講師に迎え、「いのちについて」の講話に続き、妊娠シミュレーターを使った妊婦体験、赤ちゃん人形を使った育児体験などを行いました。大変貴重なお話と体験ができました。

このような講演会を通して、命の大切さや自分のこと、友達のこと、親のことを考える機会になりました。

### 思春期健康教室を終えて 1年1組 S

妊婦さんの日々の暮らしの大変さや、新たな命の誕生の喜び、命の大切さ、人との関りについて深く知ることができました。新たな命が生まれたとき瞬間の嬉しさが、いろいろな人を笑顔にしてくれる。そして、妊婦さんたちが僕たちを産んで、大きくなるまで育ててくれたことに感謝し、産んでくれてありがとうと、直接伝えたいと思っています。今日は本当にありがとうございました。

### 思春期健康教室を終えて 1年2組 K

僕はこの教室を通して、母の大変さが少しわかりました。産むのも大変だけど、生まれてからも大変だということを実感しました。この教室がなければ曖昧なまま過ごしていたと思います。思春期の他人への付き合い方、命一つの重み、そういう事を考える時間にもなりました。この事を頭に入れて将来に生かしたいです。

## 1年生 メディアリテラシー教室 開催

2月9日(月)に、1年生はメディアリテラシー教室も行われました。メディアリテラシープログラム「レイのブログ」は、ゲームを通じて楽しく、情報への向き合い方と専門的な検証スキルを学べるプログラムです。レイのブログでは、実践を通じた学びを重視し、実際のファクトチェック同様、情報を「疑う」「調べる」「判断する」という手順でゲームを進めていきます。ゲームを通して、インターネット上の情報に対する考え方だけでなく、正しい情報を得るためにはどのように情報を検証すればよいかを学ぶことができます。

自ら判断・行動し、  
楽しく挑戦!



「すてきな命 かがやく命」のテーマで助産師さんからのお話



妊婦シミュレーターを着用して、靴や靴下の着脱体験です。



赤ちゃん人形で抱っここの練習です。



ゲームの進め方を説明中  
講師のたけさん

生徒はゲームに楽しく取り組んだ後、講師の先生から、ゲームの進め方を振り返りながら説明を受けました。

### ①一次情報に迫る

デマによって売り切れたトイレットペーパーの事例を通して、信頼できる一次情報の検索方法や、どのように情報の信頼性を判断すべきか、信頼できるドメインの特徴や疑わしい情報の特徴について学びました。

### ②場所の特定

ファクトチェッカーが実際にどのように場所の特定を行っているか。能登半島の地震の例などを用いて、災害や戦争時にどのようなフェイク情報が拡散するか、それらの情報の特徴などについて学びました。

### ③ショート動画

ショート動画がなぜ性質的に誤情報の的になりやすいのかその理由。どれだけ誤情報が広がっているか現状をデータをもとに学習しました。

悪い面だけでなく、どのように一次情報の宝庫となるか市民ジャーナリズムの観点からの話もありました。

### ④AIによるフェイク

今の最新の AI 技術がどれだけ簡単にフェイクをつくることができるかデモを通して体験しました。その場で高見中学校が高層ビルのような学校になるように写真が書き換えられるところを再現してくれました。あっという間に作成できることに驚きました。

今回の授業で、講師の先生から「みんなもファクトチェッカーになろう!」と呼び掛けられました。

今回、Classroom Adventure の2名に授業を行っていただきました。この会社は教育コンテンツをゲーム化して、ワクワクする学びを届けることを目的とした、慶應義塾大学発の企業で、講師の2名も現役の大学生でした。

## 2年生 キャリア教育地域連携プロジェクト EC サイトで販売開始!チケットに驚き!

2年生が総合的な学習の時間を中心に活動してきたプロジェクトで、EC サイトで販売開始されました。

注文すると右の写真の「TAKAMI PASS」という立派なチケットが送付されてきました。



早速ログインしてゲームを開始!



グループで解決方法を探りながら、進めていきます。



1年生の先生もチームを作って挑戦中!



インターネットや SNS を使って情報を集めています。



キラキラした素敵なチケットが送られてきました。